【PTA数配付】

令和8年3月2日

松茂小学校保護者　様

松茂小学校長　篠原　義正

令和7年度　学校評価「素晴らしい松茂小学校にしていくために」
―児童及び保護者アンケート結果の公表―

草木の新芽が萌え出ずるころとなりました。日頃は、本校教育にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、過日実施いたしました学校評価（児童、保護者アンケート）の結果及び考察の集計及び考察しましたことをお知らせします。保護者の皆様には、お忙しい折、ご協力いただきましてありがとうございました。今年度の評価結果から、学校の教育活動を検討し、指導内容・方法の工夫改善を図り、子どもたちが生き生きとした学校生活を送れるように努めてまいります。

1　児童、保護者アンケートの集計結果（よさ）
（肯定的回答：「あてはまる」「ややあてはまる」の割合が高かった90％以上の項目）

①児童から見た自分のよさ（回収率：低学年：94.1％　高学年96.1％）

No.	アンケート質問項目	低学年（1～3年）	高学年（4～6年）
3	学習中、先生や友だちの言っていることを聞いている。	95.0	98.5
8	学校でそうじをがんばっている。	97.5	97.4
9	自分からあいさつをしている。	89.9	91.8
10	ろうかの右側を静かに歩くことができている。	83.6	90.3
11	登下校中や校外活動などでは、交通安全に気をつけて生活ができている。	96.9	98.4
15	友だちにやさしくすることができている。	96.9	95.9
16	友だちとなかよくできている。	96.2	98.0
18	朝ご飯は食べてきている。	84.9	93.9
19	家や児童館で勉強をしている。（宿題も含む。）	95.0	96.4
22	学校の決まりを守っている	93.7	98.4
23	正しい言葉遣いができている	95.7	96.0
24	自分は4月より良くなっている	93.1	96.9
25	自分には良いところがある	94.4	91.4
27	将来、やりたいことや夢・目標がある。(4年生～6年生)		93.4

②保護者の方から見た子どもと学校のよさ（回収率：低学年：74.0％　高学年71.6％）

No.	アンケート質問項目	低学年（1～3年）	高学年（4～6年）
1	お子様は、学校に行くことが好きである。	92.0	88.2
7	お子様は、朝食を食べて登校している。	91.2	97.2
8	お子様とコミュニケーションをとっている。	97.6	97.2
9	お子様をほめたり、励ましたりしている。	96.0	94.4
11	4月当初より、子どもの成長を感じている。	96.0	91.1
13	学校は保護者の方に丁寧に対応している。	94.4	86.2
20	松茂小学校の教育に今後も協力していきたい。	94.4	91.7

2　児童、保護者アンケートの集計結果（課題）

（肯定的回答：「あてはまる」「ややあてはまる」の割合が低かった75％以下の項目）

①児童から見た自分の課題（回収率：低学年：94．1％　高学年96．1％）

No.	アンケート質問項目	低学年（1～3年）	高学年（4～6年）
4	学習中、自分の意見を発表している。	69．9	58．2
5	外で遊んでいる。	86．1	65．9
6	本を読んでいる。	60．4	55．2
17	早寝・早起きができている。	72．3	80．1
20	家でお手伝いをしている。	71．1	77．5

②保護者の方から見た子どもと学校の課題（回収率：低学年：74．0％　高学年71．6％）

No.	アンケート質問項目	低学年（1～3年）	高学年（4～6年）
2	お子様は、学習に意欲的である。	77．6	65．0
4	お子様は、家でお手伝いをしている。	75．2	63．6
5	お子様は、読書好きである。	45．6	40．8
6	お子様は、早寝早起きの習慣が身についている。	77．6	72．4
14	学校は授業を工夫し、一人ひとりに配慮した学習を進めている。	74．4	68．4
16	学校は人権教育・いじめ防止に向けての教育を進めている。	74．4	67．0
19	学校は教育活動を工夫するなど、特色ある教育を進めている。	69．6	65．7

3　集計結果の考察

【児童アンケート（よさ）】

　児童アンケートで肯定的評価が高かったもの（90％以上）は、27質問項目中14項目でした。「3　学習中、先生や友だちの言っていることを聞いている。」「8　学校でそうじをがんばっている。」「15　友だちにやさしくすることができている。」「16　友だちとなかよくできている。」などで、昨年度と同等、もしくは肯定的な意見が増えていました。学校生活が充実していると考えられる指標である、「1　学校に行くことが好きである。」は89．6％が肯定的回答でした。

　「2 勉強することが楽しい。」の項目では、肯定的回答が85．0％で昨年度とほぼ同じ割合でした。今後も、「チャレンジしてがんばりたい、できていくことがおもしろい、わかると次の勉強に興味がわいてくる」などの「勉強が楽しい」と実感できるよう、教職員が充実し工夫した内容の授業展開ができるよう努力していきます。

　なお、アンケート項目の中には、発達段階の違いによる意識の高まりや定着度合いには個人差があり、十分とは言えない場合もあります。引き続き、ご家庭の協力も得ながら指導を続けていきたいと思います。

【保護者アンケート（よさ）】

保護者アンケートで肯定的評価が高かったもの（90％以上）は、20質問項目中で7項目でした。「7 お子様は、朝食を食べて登校している。」「8 お子様とコミュニケーションをとっている。」「9 お子様をほめたり、励ましたりしている。」「11 4月当初より、子どもの成長を感じている。」などに高い肯定的評価が表れていました。保護者の皆様が、ご家庭で子どもたちを温かく見守り、子どものよさを認め、励ましてくださっていることがわかります。ご家庭と学校、地域が子どもたちの成長のために協力していくことが、子どもたちの充実した学校生活につながっていくのだと思います。

【児童アンケート（課題）】

児童アンケートで肯定的評価が低かったもの（75%以下）は、27質問項目中で5項目でした。児童アンケートから出てきた課題の一つは、「4 学習中、自分の意見を発表している。」の項目です。この項目は、低・高学年合わせた集計では、63.4%と昨年度と同程度で高い割合にはなっていませんでした。例年、この項目は、児童アンケートの課題となっています。今後も、日々の学習における一斉学習の意見交換、ペアやグループでの話し合い活動、タブレット（一人1台端末）等を活用して成果物を発表する場面など、自分の意見を表現する活動を取り入れたり、場面を設定したりするなど、さらに工夫した取組を実施し、児童自らが学習に対して意欲的に参加できるように取り組んでいきます。

【児童アンケート・保護者アンケート（共通課題）】

児童・保護者アンケートで共通して出てきた課題は、「読書」の項目です。肯定的な割合では、児童アンケート「6 本を読んでいる。」57.5%、保護者アンケート「5 お子様は読書好きである。」43.0%と高くない割合になっていました。読書は、子どもたちの創造性や感性を育み、基礎学力の育成にも大きく関わっています。ご家庭におかれましても、学習、読書の時間やテレビ、ゲーム等のメディアの使用時間など、家庭での過ごし方について話し合っていただき、短い時間でも構いませんので読書時間を確保していただきますようお願いします。学校においては、今後も継続して朝の読書タイムやボランティアの方の協力を得ての読み聞かせ活動など、読書習慣づくりに積極的に取り組んでいきます。

【保護者アンケート（課題）】

保護者アンケートで肯定的評価が低かったもの（75%以下）は、20質問項目中で7項目でした。保護者アンケートから出てきた課題のうち、特に「14 学校は授業を工夫し、一人ひとりに配慮した学習を進めている。」71.1 %、「19 学校は教育活動を工夫するなど、特色ある教育を進めている。」67.5%と高くない割合になっていました。これらの結果につきましては、本校のさらに取り組むべき教育課題だと考えております。「一人一人に配慮した学習」については、特別支援教育のさらなる充実を図るとともに、タブレット（一人1台端末）を用いて個に応じた指導を行うなど、工夫した授業づくりをしています。また、本校は、令和6年度からの2カ年間、徳島県教育委員会の指定を受け、幼保・小・中連携推進事業「学びのかけ橋」プロジェクトとして、5歳児から小学校1年生の2年間を「架け橋期」と称して焦点を当て、学びの連続性に配慮しつつ、「架け橋期」の教育の充実を図り、生涯にわたる学びや生活の基盤をつくる取り組みを実践してきました。さらに研修を重ね充実させ、教員の授業力向上につなげて、個別最適な学習への取組実践を行っていきたいと考えています。

「学校の教育活動の工夫」については、各学年で地域に出かけての体験活動による学びを今年度も数多く実施しました。地域と連携し、様々な人と出会いいっしょに活動することによって、教室だけでは学習できないことを体験していきます。今後、さらに見直しを行い、充実させていきたいと考えています。

令和7年度学校評価結果を真摯に受け止め、次年度に向けて学校教育活動の改善・充実を図るための取り組みを行っていきますので、引き続き、本校教育へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

※ アンケート結果を学校ホームページに掲載していますので、ご覧ください。